

地域文化財総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	愛知県・東海市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	東海市の伝統芸能を活かした地域活性化事業	【計画の改善時期】 平成 年度	
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度		
5 実施計画の概要			
<p>第6次東海市総合計画の施策17「郷土の歴史や文化を大切に継承する」を踏まえ、東海市の地域に伝わる伝統芸能を保存、次代へ継承していくために、次の事業を実施する。また、計画期間中、事業を通じて保存会、行政による協力・連携体制の確立を目指す。</p> <p>(1)横須賀祭り保存会後継者育成事業 (2)北脇祭囃子保存会後継者育成事業 (3)横須賀祭り保存会修理復元事業 (4)北脇祭囃子保存会衣装新調事業</p>			
6 実施体制			
<p>東海市教育委員会文化芸術課が、本実施計画に係わる全体の計画・調整や、各事業に係わる指導等を行う。</p> <p>また、事業の実施については次の団体が実施する。</p> <p>東海市伝統文化保存継承実行委員会(委員長:花井 直樹) 構成委員 次の団体より選出された委員により構成する。 (1)上名和祭りばやし保存会 (2)北脇祭囃子保存会 (3)東海市万歳保存会 (4)南脇祭倶楽部 (5)横須賀祭り保存会 (6)加家祭倶楽部 (7)緑陽銭太鼓倶楽部 (8)大田まつり保存会</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成30年度交付決定額： 29,258 千円	平成31年度申請額： 605 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>想定される効果</p> <p>(1) 地域の伝統文化に身近で触れ、気軽に親しむことができる機会の拡大 (2) 次代を担う子どもたちへの地域の歴史・伝統文化の継承 (3) 地域の伝統文化保存団体間の交流の促進 (4) 地域住民間の交流の促進 (5) 地域住民の郷土愛の醸成 (6) 保存会と行政の協力・連携体制の推進</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：	<p>・第10回子ども芸能発表会 日時：2020年2月2日(日) 日頃の活動の成果を披露する発表会を開催し、伝統芸能活動に携わる子どもたちとの交流促進と子どもたちの自信と経験につなげる機会の提供を図る。また、一般市民に伝統芸能を披露することにより、地域に伝わる伝統芸能の保存・継承に向けた意識向上を図る。</p>		
事業概要：			
事業概要：			

11 「文化財保存活用地域計画」の作成・認定や「文化財保存活用大綱」の策定、「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等

12 担当部局

地方公共団体 担当部局課	東海市教育委員会 文化芸術課
-----------------	----------------

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 1 :	その他 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 1 :	郷土の歴史などに愛着を持つてゐる人の割合	関連事業:		①、②、③、④		
目標値 1 :	【現状値】 平成 29 年度 46.5 % ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 51.5 %					
設定根拠 1 :	市の第 6 次総合計画の数値(めざそう値)に基づく。 [平成30年度50%⇒平成35年度52.5%]					
進捗状況 1 :	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	
46.4 %	46.5 %	%	%	%	%	
0%	2%					
目標区分 2 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 2 :	その他 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 2 :	15歳~30歳の若者の中で、伝統文化を継承しているグループに所属している人の割合	関連事業:		①、②、③、④		
目標値 2 :	【現状値】 平成 29 年度 1.24 % ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 1.34 %					
設定根拠 2 :	市の第 6 次総合計画の数値(めざそう値)に基づく。 [平成30年度1.1%⇒平成35年度1.5%]					
進捗状況 2 :	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	
1.22 %	1.24 %	%	%	%	%	
0%	20%					

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	横須賀祭り保存会後継者育成事業					実施団体：	横須賀祭り保存会				
事業区分：	後継者養成					事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度				
事業概要：	横須賀祭り保存会に伝わる「からくり」「楽」「山車の取扱い」について、若衆（保存会会員）を対象に各組（本町組、北町組、大門組、公通組）にわかれて継承育成事業を実施する。										
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）					（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標：	横須賀祭り保存会の継承体制の維持・確立（会員数の維持・増加）										
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 82 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 103 人										
進捗状況：	各年度，状況値，目標に対する達成率										
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度						
83 人	82 人	89 人									
0%	-5%	35%									
事業②：	北脇祭囃子保存会後継者育成事業					実施団体：	北脇祭囃子保存会				
事業区分：	後継者養成					事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度				
事業概要：	北脇祭囃子保存会会員を対象に、古来から伝わる伝統芸能である北脇祭囃子について、実演、保存等を伝承及び披露できるように継承育成事業を実施し、9月末に開催する祭礼で実演・披露する。										
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）					（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標：	北脇祭囃子保存会の継承体制の維持・確立（会員数の維持・増加）										
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 26 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 40 人										
進捗状況：	各年度，状況値，目標に対する達成率										
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度						
30 人	26 人	27 人									
0%	-40%	-30%									
事業③：	横須賀祭り保存会修理復元事業					実施団体：	横須賀祭り保存会				
事業区分：	用具等整備					事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度				
事業概要：	尾張横須賀まつりで使用する大門組の小鼓、公通組の小鼓・小太鼓、本町組の小太鼓が経年劣化で傷んでおり、保存会事業・祭礼で使用する際、支障がでるため皮・調の交換修理をする。										
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）					（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標：	横須賀祭り保存会の継承体制の維持・確立（会員数の維持・増加）										
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 82 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 103 人										
進捗状況：	各年度，状況値，目標に対する達成率										
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度						
83 人	82 人	89 人									
0%	-5%	35%									

事業④：	北脇祭囃子保存会衣装新調事業			実施団体：	北脇祭囃子保存会	
事業区分：	用具等整備			事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度	
事業概要：	9月の船津神社大祭に向けての後継者育成をし現会員との一致団結を図る為、現在使用している法被と同じものを新調し、祭りで伝統芸能を雄大に披露し、地域の方々の地元行事への関心を高める。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	北脇祭囃子保存会の継承体制の維持・確立（会員数の維持・増加）					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 26 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 40 人					
進捗状況：	各年度，状況値，目標に対する達成率					
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	
30 人	26 人	27 人	人	人	人	
0%	-40%	-30%				